

めぐりと紫波

紫波町の2050年温室効果ガス排出量実質ゼロへの取り組み

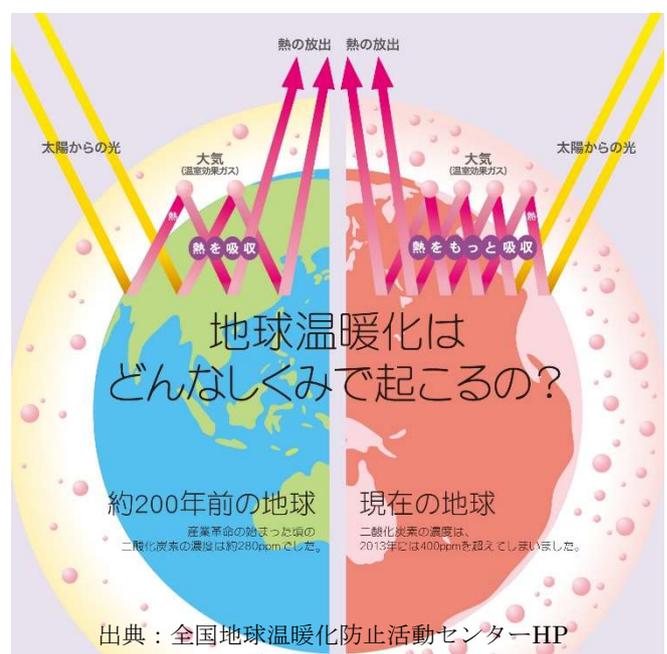
紫波町では、今年2月に「2050年温室効果ガス排出量実質ゼロ」を目指すことを表明し、来年4月からの対策実施に向けて「紫波町地方公共団体実行計画（区域施策編）」の策定を進めています。

今号では、地球温暖化の仕組みを知り、なぜ温室効果ガスの排出量を減らさなければならないのか、そして紫波町の現状について確認していきます。

◇温室効果ガスってなに？

大気に含まれる二酸化炭素やメタンなどのガスの総称です。

温室効果ガスには、太陽から放出される熱を地球に閉じ込めて地表を温める働きがあります。気象庁によると、温室効果ガスがなくなった場合、地球の表面温度はマイナス19℃になるとされています。地球温暖化の原因として悪いものと捉えられがちな温室効果ガスですが、実は地球になくなくてはならないものなのです。



◇温室効果ガスが増えたと・・・

しかし、近年、化石燃料の消費や森林破壊等を伴う土地利用といった人間の活動により、大気中の温室効果ガスの濃度が急激に増加しており、地球から熱が放出されずに気温が上昇し、地球温暖化が進んでいます。その結果、異常気象などの気候変動につながり、生態系にも影響を及ぼします。

◇温室効果ガスを減らすには

<2013年度紫波町の温室効果ガス排出割合（二酸化炭素換算）>

- ・二酸化炭素 : 99.4% ・メタン : 0.16%
- ・一酸化二窒素 : 0.43% ・フロン類 : 0.0%

上記のとおり、排出量が最も多いのは二酸化炭素です。その二酸化炭素排出量の多くはガソリンやガスなど化石燃料の焼却や、電気の発電に伴い排出されるエネルギー起源 CO₂ が占めています。温室効果ガスを減らすには、省エネルギー対策により二酸化炭素の排出を抑えることが最も効果的です。また、再生可能エネルギーの導入、森林整備による二酸化炭素吸収量の増加や、木質バイオマスの活用等も効果があります。



みんなのできる省エネルギー（温室効果ガス削減）行動

◇◇◇家電は使い続けるより買い換えたほうがお得&エコ◇◇◇

最新の家電は、ひと昔前に比べ格段に省エネ。電気消費量の多い家電を買い替えることで、CO₂もお金も大きく節約できます。性能にも優れているので、快適&省エネ！

冷蔵庫の買い替え

10年前に比べて
約49%の省エネ

※401~450Lの10年前冷蔵庫と最新冷蔵庫の比較



電力消費
No.1!

電力消費
No.2!

照明をLED電球にかえる

一般の電球に比べ約85%の省エネ
さらに40倍長持ち！

※ほぼ同じ明るさの一般電球と電球型LEDランプとの比較



◇◇◇再配達の手間を省いてCO₂も削減◇◇◇

国内の宅配便の取り扱い数は年間約43億個。そのうちの約2割が再配達による荷物とされています。これを労働力に換算すると、年間1.8億時間、ドライバー9万人分に相当。再配達のために走るトラックのCO₂排出量は年間で約42万トン。



宅配便は1回で受け取ろう！

配達のトラックから排出される二酸化炭素を減らすために、日時指定やコンビニなどでの受取指定を利用して受け取るようにしましょう。

出典：いわてわんこ節電所

地方公共団体実行計画(区域施策編)に係る 意見交換会に参加してみませんか？

「2050年温室効果ガス排出量実質ゼロ」を目指したよりよい計画づくりのため、町民の皆様との意見交換会を開催します。是非お越しください。

開催日：令和4年1月14日（金）※2回開催します（同じ内容です）

第1部：15時～16時30分 第2部：18時～19時30分

場所：紫波町情報交流館 大スタジオ

申込締切：1月13日（木） 定員各回50人

役場環境課環境係まで電話またはメールでお申込みください

TEL：019-672-2111(代) mail：kankyo@town.shiwa.iwate.jp